

報道関係者各位

2021年3月9日
シアトルコンサルティング株式会社

「モチベーションチームアワード 2021」を受賞

～ 2度目のモチベーションチームアワード受賞、ラボ事業の躍進 ～

シアトルコンサルティング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：京和 将史、以下当社）は、株式会社リンクアンドモチベーション（本社：東京都中央区、代表取締役会長：小笹 芳央、証券コード：2170、以下リンクアンドモチベーション）が発表した、「モチベーションチームアワード 2021」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。



「モチベーションチームアワード 2021」とは、2020年にリンクアンドモチベーションの従業員エンゲージメント調査を実施した企業の中から、「エンゲージメントスコア」（企業と個人の相互理解・相思相愛度合いを偏差値化したもの）が大きく上昇し、組織状態に改善がみられた部署を選出・表彰する式典です。この度、当社のソリューション事業部がモチベーションチームアワードを受賞いたしました。

経済の成熟化や労働力人口減少等の背景から、近年企業経営における「従業員エンゲージメント」への注目が高まっています。

当社は、2016年10月13日に第一回目のサーベイを実施してから、「会社の成長と社員の幸せ」を推進するため、ESの向上に取り組んできました。事業部や部門単位での改善、役職者に対する研修の導入、Mission や行動指針の刷新と多くの施策を行ってきました。

その中で今回は、ラボ事業を推進しているソリューション事業部が、コロナ禍におけるリモートワークを仕組でカバーし、距離感が離れることなく、多国籍でのチーム形成によるモチベーションチームアワードを受賞することができました。

【従業員エンゲージメント調査について】

従業員エンゲージメント調査は、リンクアンドモチベーションが提供する独自の組織改善サービスです。従業員エンゲージメントに影響を与える 16 領域 64 項目について、従業員の期待度・満足度を計測することで、組織のエンゲージメント状態を可視化するだけでなく、7,350 社、183 万人のデータベースを基に、組織のエンゲージメント状態を「エンゲージメントスコア」として偏差値化することが可能です。2016 年にリリースした国内初の組織改善クラウド「モチベーションクラウド」にも搭載されております。

また、「エンゲージメントスコア」は、営業利益率や労働生産性との相関も確認されており、その研究データは、経済産業省による「持続的な企業価値の向上と人的資本に関する研究会 報告書 ～人材版伊藤レポート～」(2020 年 9 月 30 日にリリース)にも、活用いただいております。

▶持続的な企業価値の向上と人的資本に関する研究会 報告書(p.43)は[こちら](#)

▶「モチベーションクラウド」サービスサイトは[こちら](#)

【リンクアンドモチベーションについて】

リンクアンドモチベーションは、従業員エンゲージメントを向上させることを目的に、独自の基幹技術「モチベーションエンジニアリング」を用いて、組織変革の支援をしております。

▶コーポレートサイトは[こちら](#)

— 本件のお問い合わせ先 —

シアトルコンサルティング株式会社 人事担当 行方

TEL : 03-6804-3958、E-MAIL : info@seattleconsulting.co.jp